

故工學士池田虎一郎君學識經驗兼備ハリ夙ニ電氣事業ニ從事シ大
阪電燈株式會社ニ在リテハ其創業以來多方經營盡瘁スル所アリ後
チ技師長ニ進ミ時ニ支配人ヲ兼テ畫策縱橫一層貢獻スル所アリ同
社ノ發展現時ノ如キヲ見ル實ニ同君與ツテ力アリト謂フ可シ而シ
テ其間或ハ發動機製造株式會社ノ監査役大阪高等工業學校ノ囑托
講師或ハ日本電氣協會ノ幹事電氣事業取締規則調查委員等トシテ
公私ノ事業ニ其力ヲ盡シタルモノ亦少カラス晩年大阪電球株式會
社專務取締役トナリ更ニ大ニ貢獻スル所アラント欲シ其業半途ニ
シテ病歿ス實ニ痛惜ニ堪ザルナリ而シテ同君不幸遺子ノ其素志ヲ
襲ク可キ者ナシ下名等相謀リ君ガ技術者トシテ多年其力ヲ我電氣
事業界ニ盡シタル効績ノ大ナルヲ思ヒ永ク其名ヲ記セン爲メ左記
ノ目的及方法ニ依リ君ノ名ヲ以テ獎學資金ヲ醗集シ以テ本邦電氣
ニ關スル學術工業若クハ技藝ノ獎勵及研究ノ資ニ充テント欲ス冀
クハ奮テ贊助アラシコトヲ懇請ス

明治四十一年八月 日

發起人 (いろは順)

岩垂邦彦	市來崎 佐一郎	入江鷹之助	石川 武文
井原外助	井上 守	石井 豐一	岩崎 善次
林 靜介	橋本千之助	長谷川 延	原田金次郎
早田喜成	林 兼雄	丹羽 鋤彦	丹羽 正道
細木松之助	大岩弘平	大島 弘義	岡 實康
岡 胤信	岡本高助	大倉久米馬	岡本桂次郎
和達陽太郎	渡邊秀次郎	渡邊 六郎	渡邊芳太郎
柿崎 欽吾	加藤木重教	川浪虎太郎	河合 幾次
加藤勇次郎	河井清三郎	官浪孝太郎	横川 民輔
吉村 兼富	横溝 小八	瀧村 竹男	高辻奈良造
瀧川 鈞二	玉木辨太郎	高間與四郎	津田彌一郎
南條金雄	中島 琢磨	難波 正	中野 初子
中原岩三郎	中島銑三郎	武藤 周平	村 田 彬
内海三貞	内村 謹爾	國澤新兵衛	桑 原 政
安永義章	山川義太郎	前田武四郎	松代松之助
松本章太郎	藤井鉄也	船 曳 甲	福 井 薰
藤岡市助	古川伊之吉	小木虎次郎	兒玉準 槌
小堀十龜	後藤 一郎	塩屋益次郎	寺野 精一
青柳榮司	雨宮春雄	愛宕銳太郎	青木大三郎
淺野應輔	朝永正三	秋山初太郎	阿武 介三
佐立二郎	阪内虎次	才賀 藤吉	佐藤勇次郎
菊池恭三	北浦重之	岸 敬二郎	北村鏡太郎
木村駒吉	三池貞一郎	三崎省三	三宅 順祐
茂 庄五郎	白戸 隆久	平山良治	廣川 友吉
久原房之助	森島剛太郎	本 野 亨	本野英吉郎
杉山清次郎	杉山鑄七郎	鈴木辰五郎	

賛成人 (いろは順)

石川 慎一	長谷川爲治	土居 通夫	大井ト新
大澤 善助	大塚 惟明	渡 邊 修	龜岡德太郎
垂井清右衛門	谷崎新五郎	野田吉兵衛	藤本清兵衛
寺田甚與茂	佐竹作太郎	木村陽二	三浦 惠民

目的及方法

- 一、本資金ハ池田電氣獎學資金ト稱シ電氣ニ關スル學術工業若クハ技藝ノ獎勵及研究ノ費用ニ充當スルモノトス
- 二、本資金ハ電氣學會ニ委託シ其元金ハ之レヲ据置キ其利子ヲ以テ前項ノ費途ニ供スルモノトス
- 三、本資金ノ管理及利子ノ使用方法ハ電氣學會役員ニ一任スルモノトス
- 四、醗金ハ明治四十一年十月三十一日迄ニ御便宜ヲ以テ左ノ四名ノ内一名ヘ宛送附セラル可シ

東京市芝區金杉新濱町一
高 辻 奈 良 造
京都市車屋町二條下ル
小 木 虎 次 郎
大阪府下西成郡中津村モスリシ紡織株式會社
瀧 村 竹 男
大阪市北區中ノ島五丁目大阪電燈株式會社
木 村 駒 吉

佐賀市毒松町

石丸勝一殿



池田電氣獎學資金募集發起人

寄附金申込書

一金

圓

池田電氣獎學資金釀集ノ趣旨ヲ賛
シ右金額ヲ寄附可致候

明治四十一年 月 日

郵便はき

大阪市北區中ノ島五丁目
大阪電燈株式會社ニテ

木村駒吉殿

印
紙